

## 大河津可動堰の「色彩」を決定しました

大河津可動堰は、信濃川と大河津分水路の分派点に位置し、昭和6年（1931）に完成して以来、洗堰とともに越後平野を洪水から守ってきました。しかし、設置後70年以上経過し、施設本体の老朽化が進んでいることなどから、平成15年度より改築に着手し、おおむね10年を目処に完成を目指しています。

現可動堰は弥彦山をはじめとした美しい四季の田園風景と調和してきたことから、新しい可動堰の色彩については、堰柱は洗堰と同様に薄い桜色の入ったライトグレー、ゲート及び管理橋については、「暖かみのある暖色系」を基本案として、具体案を決定するにあたって、地域の方々からご意見を頂くこととしました。イメージの案として、「ゲートをうぐいす色、管理橋をからし色」及び「ゲートをこげ茶色、管理橋をうぐいす色」とした2案を作成し、現地に当該案を具体的に示した看板を設置し、現地の風景と重ね合わせて、どちらの案が良いか意見の募集を行いました。

その結果、200名を超えるの方々から意見を頂き、おおむね2/3の方々から選択を頂いた、「ゲートをうぐいす色、管理橋はからし色」に決定しました。（詳細については、別添資料を参照願います）

9月30日（土）に行います「信濃川大河津分水可動堰改築工事起工式」にて、新可動堰の色彩について発表させていただきます。

今後、大河津分水可動堰改築事業は本格的に工事を進めてまいります。今回決定しました色彩に基づき、「ゲート」及び「管理橋」等の製作を進め、現地では平成21年頃から設置をする予定です。

取り扱い

平成18年9月30日12:00を以て解禁とする

同時発表記者クラブ  
長岡市政記者会  
週旬刊記者会

<問い合わせ先>

国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所  
副所長（技術）本田 典光 電話）0258-32-3020  
調査第二課長 柳 正市 電話）0258-32-3245

# 新可動堰の色彩について

国土交通省信濃川河川事務所

# 色彩決定までのフロー

基本コンセプトから、イメージ案として2案作成



大河津可動堰付近に現地看板を設置し意見を募集



皆さんから頂いた意見を基に検討



可動堰の「色」決定(9月30日発表)

# 可動堰色彩検討にあたっての基本コンセプト

「現可動堰がはぐくんできた弥彦山をはじめとした  
美しい四季の田園風景や洗堰との景観調和を図る。」  
を基本コンセプトに暖色系とする。



# 大河津可動堰色彩検討アンケート

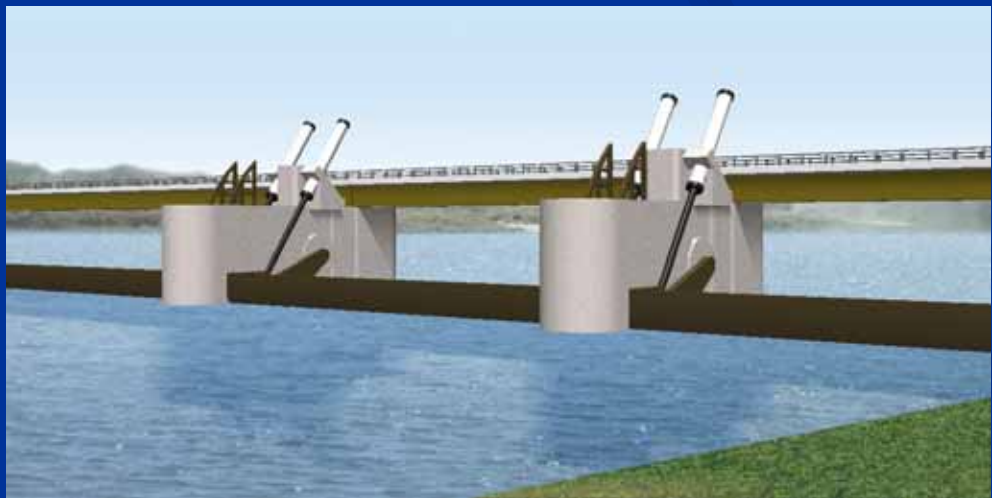
**A案** 主要部分を明るめの色調とし、暖かみのある施設



管理橋：からし色

ゲート：うぐいす色

**B案** 主要部分を濃いめの色調としフォーマルな印象のある施設



管理橋：うぐいす色

ゲート：こげ茶色

# 現地看板設置状況

大河津可動堰の上・下流の2箇所に看板を設置し、皆さんからの意見を募集しました。

広大な周囲の風景を見渡した上での意見が重要と考え、現地に看板を設置しました。



**200名を超える方々から、貴重なご意見を頂きました。**

意見箱はセンターおおこうづ(長岡市寺泊支所大河津出張所)にも設置しました。

# 色彩に関する主なご意見

## 【A案】

- ・暖かみがあり分水の良さを強調できる
- ・新潟の空はどんよりした曇り空が多いので、明るめの色調が良い。
- ・高水敷の緑との調和からA案が良い ……など

## 【B案】

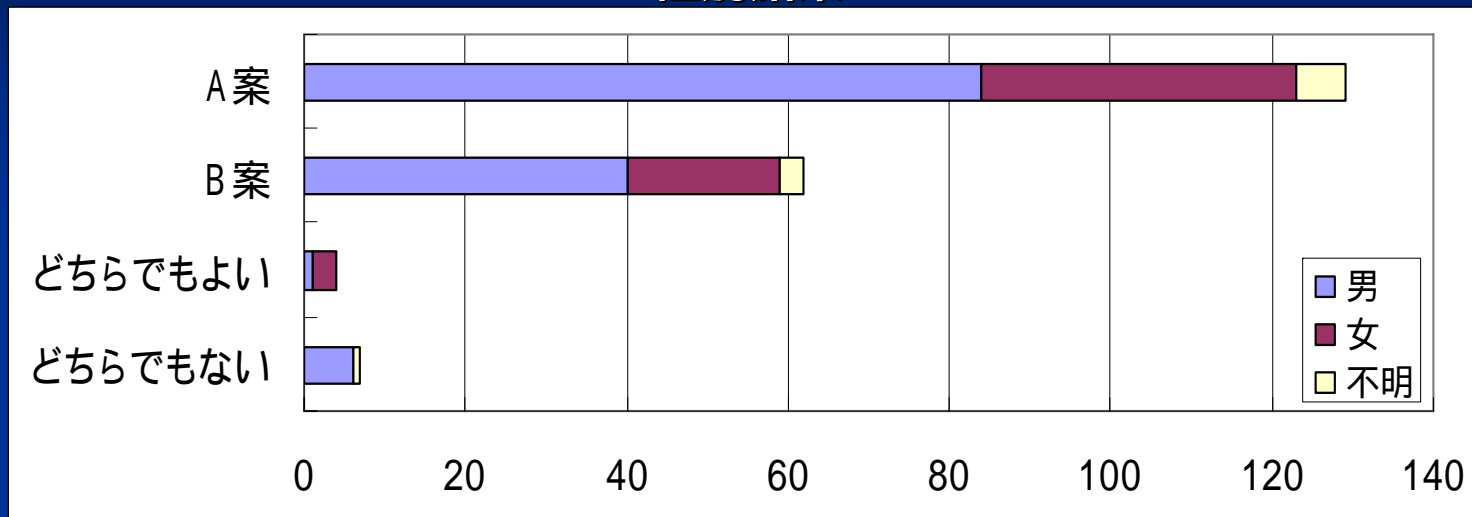
- ・B案のほうが自然に溶け込むと思う。
- ・重みのある色の方が安定感、安心感を感じる。 ……など

## 【どちらでもない】

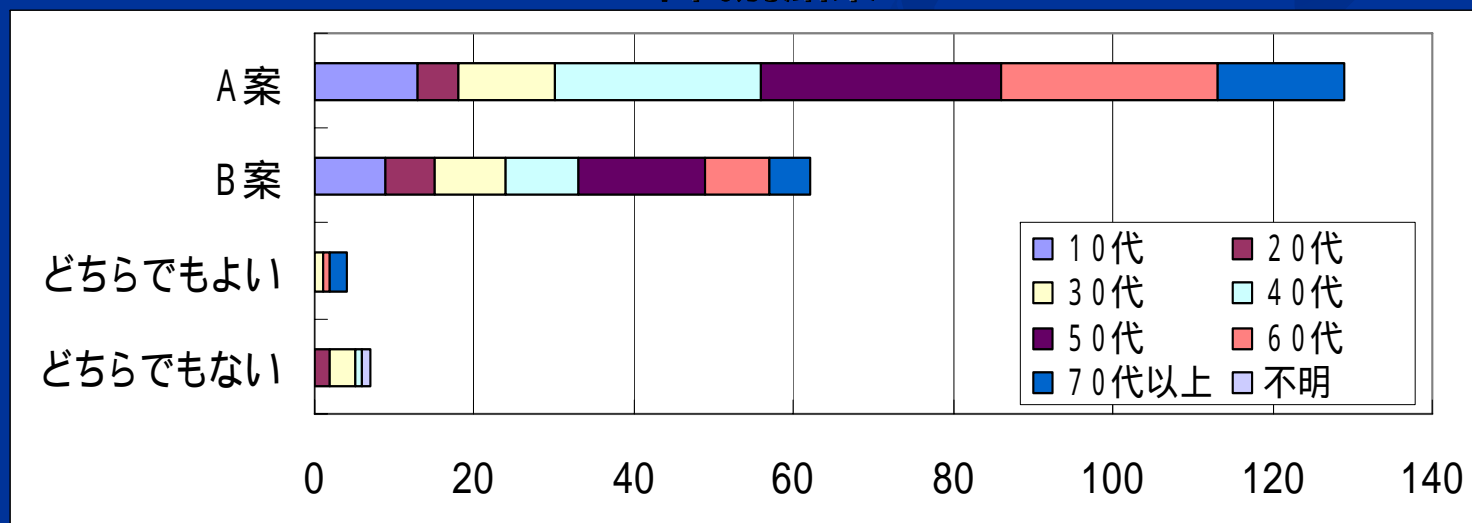
- ・自然の色に近いみどり色 ……など

# アンケート結果について

## 性別結果



## 年代別結果



# 新可動堰イメージパース

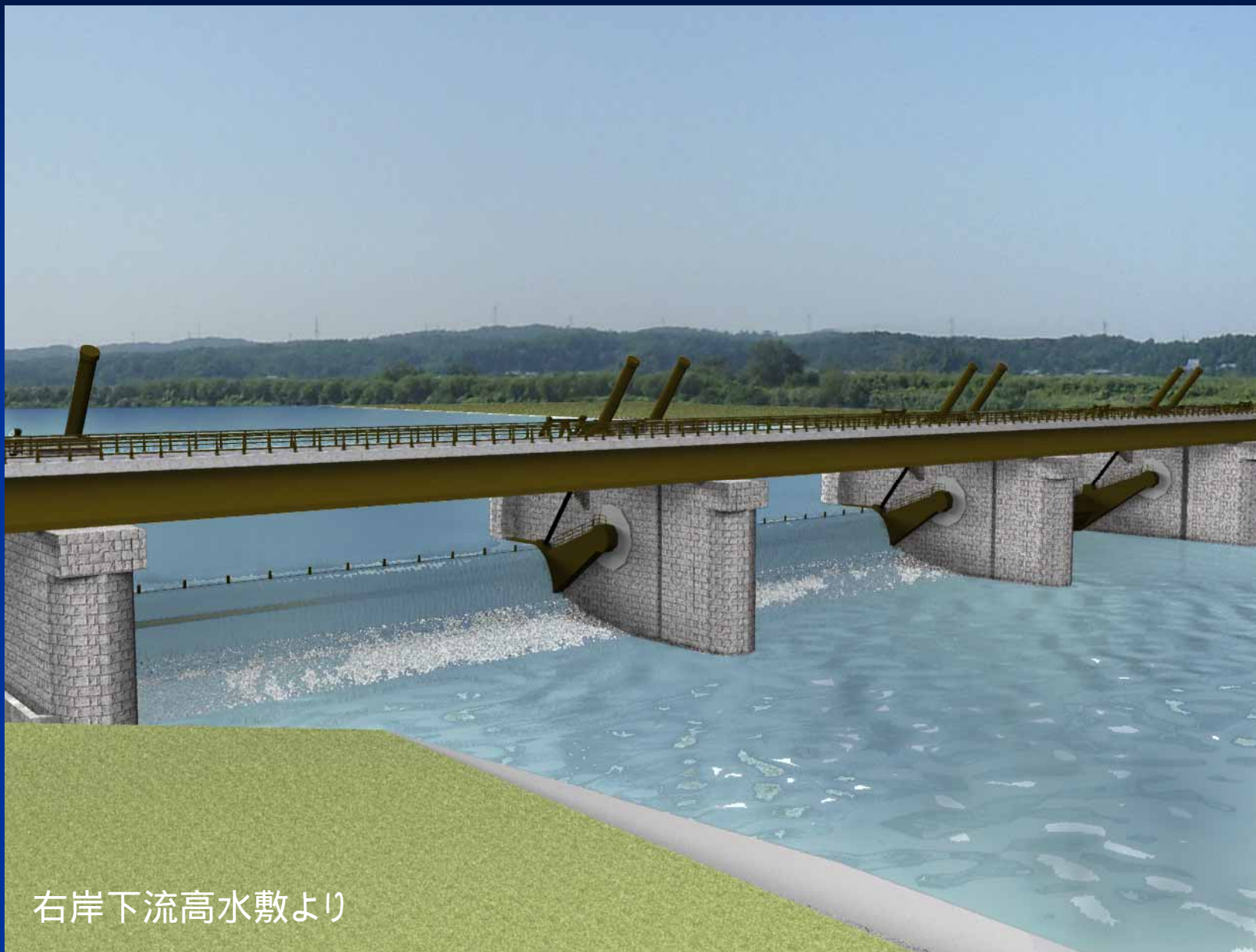
管理橋: からし色

ゲート: うぐいす色



右岸上流高水敷より

# 新可動堰イメージパース



右岸下流高水敷より

# 新可動堰イメージパース

通常時



洪水時(ゲート全開)

